

道徳通信

私のルール わが家の約束事

愛西市立八開中学校

道徳通信

令和4年 1月19日

黄ブロック職員



「お小遣いの使い方」に関する作文を読んで、「自由と責任」について考えました。

主人公「私」のお小遣いは月1万円です。母と相談し、その中で携帯電話代も含め、自分に必要なものすべてをまかなうことになっています。次第に、自分にとって本当に必要なものかどうか、本当に欲しいものかどうか、じっくりと考えるようになっていきます。この実話に対して、授業では「自主」とは何か、「自律」とは何か、そして「自由と責任」はどのような関係なのか、親の目線にも立って考えていきました。

●● ●● さん

最初は一万円お小遣い制をやりたくないと思っていたけれど、やってみなきゃ分からないなと思った。やってみて知ることのほうが多いし、将来のためにもやったほうがいいのかもかもしれないと感じた。

●● ●● さん

自立することは楽しいと思う。だがそれと同時に責任が伴う。未成年が自立できないのは責任を負えないからだ。だがやはり経験をすることは知識として学ぶよりも重要なことだと思うし、重大な責任を問われない範囲で自立することは大事だと思う。

●● ●● さん

自由という言葉は好きだが、自由には責任が常についている。自由は表向きで、裏には責任がある。自由という言葉に惑わされずに生きていきたい。

●● ●● さん

自由と責任とは全く違うものだと思っていたけれど、自由があるからこそ自分で責任をもたないといけなから全然違うことでもつながっているんだなと思った。今までは家でも学校でも親や先生に管理してもらってきっていたけど、もうすぐ高校生になり義務教育が終わるため、自己管理について学んでおきたいと思った。

●● ●● さん

自由にやるのはよいが、自由には責任がともなうと感じた。お金の管理など大人になっとならないといけないことなので、はやめにお金の管理以外にもいろんなことをがんばりたいと思った。

●● ●● さん

自由に物事を行うことは、責任が伴うことが分かった。今の自分は、「私のルール」をしたいか分からないけれど、これから意見が変わっていったら、成長した証だと思った。

●● ●● さん

何でも手に入る、自分勝手に生活するなどの状況からは、何も学ぶことができない。だから自分のことを自分で管理するなど、行動を取ることで「自由や責任」について学ぶことができるのかなと思った。

●● ●● さん

不安だったり、自信がなかったりしてもやってみる。やらないと、自主・自律、自由と責任は学べないということが分かった。私はお小遣いをもらってなくて、お金の管理は分からないけれど、将来お金のことで困りたくないからお小遣い制をやってみたいと思った。親の大変さや、親の存在のありがたさが分かったので、感謝したい。

●● ●● さん

自由と責任はどちらかを選べるわけではない。どこまでが自由の範囲なのか、どんな責任をもつことになるのかを考える必要がある事に気づく事が出来ました。自律が自分を管理するということにとっても納得できました。